

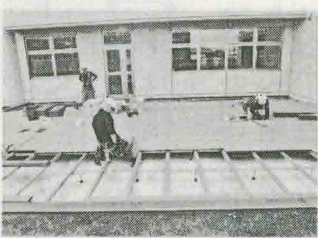
K1デッキ文教Playタイプ

ケーワンシステムが販売拡大

ケーワンシステム(札幌市)は、幼稚園や認定こども園などの屋外施設の床に最適という「K1デッキ文教Playタイプ」=写真=を開発した。本社を置く北海道とともに、首都圏を視野に入れた販売の拡大を図っている。

下地の根太網や大引網には耐候性に優れた日新製鋼(千代田区)のZ A

M鋼板を使用し、支持脚にはパイプボルトによりスラブや防水層を傷つけずに固定するという方協(品川区)のスラブロックスシステムを採用。デッキ部分には厚さ30ミリの人



工材(中空タイプ)を使う。

体育館に求められる床の適度な硬さと弾力性を備え、屋内体育館のJIS(日本工業規格)の準拠試験でも安全性を実証し、JIS基準の主要部をクリアしている。首都圏では限られた敷地の有効活用を想定しており、転倒時の衝撃を緩和すること、幼稚園などの文教施設の他、リハビリ施設や老健施設での使用も呼び掛けている。

問い合わせ先は東京事務所 電話03(5844)

6760。

製品
工法